

🔍 シラバス参照 / View Syllabus

授業情報 / Class Information

[科目一覧へ戻る / Return to the Course List](#)

2020/05/12 現在 / As of 2020/05/12

- [基本情報 / Basic Information](#)
- [詳細情報 / Detailed Information](#)
- [授業計画詳細情報 / Class Schedule Details](#)

基本情報 / Basic Information

開講科目名 / Course	全学総合講座(社会を生き抜くセルフブランディングII) / INTERDEPARTMENTAL LECTURES(SELF-BRANDING TO SURVIVE IN SOCIETY I I)
時間割コード / Course Code	21554
開講所属 / Course Offered by	大学全カリ総合科目 /
ターム・学期 / Term・Semester	2020年度 / 2020 Academic Year 秋学期 / FALL SEMESTER
曜限 / Day, Period	木2 / Thu 2
開講区分 / semester offered	秋学期 / Fall
単位数 / Credits	2.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	有吉 秀樹

担当教員情報 / Instructor Information

教員名 / Instructor	教員所属名 / Affiliation
有吉 秀樹	経営学科 / MANAGEMENT
授業の目的・内容 / Course Objectives	本講座の目的は、さまざまな業界の第一線で活躍する社会人の方々の置きわりの講話を聴く中で、将来求められる社会人像を探り、そのために限られたキャンパスライフをどのように過ごすかを考えることにある。大学生活は高校までの延長ではない。社会への入り口であり、自ら問題を発見する力を養成する場でもある。自らの軸を持ち、目的意識を持って学生生活に臨むか否かは、その後の人生を大きく分けることとなる。この講座が、大学生活をいかにして送るべきかを考えるきっかけになってくれれば、これに勝る喜びはない。
授業の形式・方法と履修上の注意 / Teaching method and Attention the course	講師には講座趣旨を踏まえ、社会人の目線から将来をにらんでどのような学生生活を送るべきか、その心構えを中心に説いてもらう。学生生活を始めたばかりの1年生を中心的な受講対象として想定しているが、現在の自らの生活に方向性を見失いかけているのであれば、2年生以上の受講も歓迎する。尚、本講座は初回から外部講師による講話が行われることもある。単位登録を希望する学生は必ず初回から出席すること。

事前・事後学修の内容 ／Before After Study	事前に該当講師が執筆した教科書中の章を熟読するなど、主体的・能動的に講義に参加することを強く望む。
テキスト1 ／Textbooks1	書籍名 ／Title 著者 ／Author name 出版社 ／Publisher ISBN ／ISBN その他(任意) ／other 自分の「軸」を作る セルフブランディング～ 経験に学ぶ戦略的キャリアの形成 有吉秀樹編著 中央経済社
テキスト2 ／Textbooks2	書籍名 ／Title 著者 ／Author name 出版社 ／Publisher ISBN ／ISBN その他(任意) ／other
テキスト3 ／Textbooks3	書籍名 ／Title 著者 ／Author name 出版社 ／Publisher ISBN ／ISBN その他(任意) ／other
参考文献等1 ／References1	書籍名/件名 ／Title 著者 ／Author name 出版社/URL ／Publisher ISBN ／ISBN その他(任意) ／other
参考文献等2 ／References2	書籍名/件名 ／Title 著者 ／Author name 出版社/URL ／Publisher ISBN ／ISBN その他(任意) ／other
参考文献等3 ／References3	書籍名/件名 ／Title 著者 ／Author name 出版社/URL ／Publisher ISBN ／ISBN

	その他(任意) /other		
評価方法 /Evaluation	講義への参加度 60% 期末小テスト 40% を目安とする。		
関連科目 /Related Subjects			
備考 /Notes	学外の方を迎えての講義である以上、礼節と緊張感をもって臨むこと。また、講義開始10分以降の入退室は不可 テキスト: 有吉秀樹編著 『自分の「軸」を作る セルフブランディング～経験に学ぶ戦略的キャリアの形成』 中央経済社 を使用する。		
到達目標 /Learning Goal	身近な難問や関心を学問に結び付け、現代社会に必要な教養を習得する動機づけとし、将来、様々な知的領域を探究できるようにする。		
回 /Time	授業計画(主題の設定) /Class schedule	授業の内容 /Contents of class	事前・事後学修の内容 /Before After Study
1	ガイダンス及び受講上の注意、外部講師による講話	コーディネータによるオリエンテーション	
2	外部講師による講話<外部講師(大手総合電機メーカー 広報部門)>	立教大学卒業後、大手都市銀行に勤務。早稲田大学MBAを経て現職。財務戦略、ブランド戦略、経営戦略に精通。自身のキャリアを棚卸し、自らのブランド化のための方策について講義する。	
3	外部講師による講話<安川ひろし(ドルナスポーツ 会長顧問)>	天野貞祐先生のご令孫。本学経済学部卒業。プリヂストンのモータースポーツ部長として同社タイヤを日本企業として初めてF1に持ち込むことに成功。組織の枠にとどまらないセルフブランディングのあり方を講義する。	
4	外部講師による講話<佐藤 孝治(株式会社ジョブウェブ 代表取締役)>	早稲田大学卒業後アクセンチュアに入社。学生と企業の真のマッチングを目指して就活サイトジョブウェブを開始。後に法人化し現在に至る。就職活動という時点でフォーカスしたセルフブランディングについて講義する。	
5	外部講師による講話<上吹越正(川重商事株式会社 取締役)>	アジアを中心とする海外拠点の構築に奔走。本部長時代に早稲田大学MBA修了。現在はボードメンバーとして経営に参画。セルフブランディングのための手法として自身の強みや弱みを考察することの重要性を講義する。	
6	外部講師による講話<外部講師(大手衣料品メーカー勤務)>	本学経済学部卒業生。大学卒業後、衣料品メーカーにて海外店を含む店舗運営に従事。自身の経験を踏まえ、周囲を巻き込み、協力を得られるためのセルフブランディングの在り方について講義する。	
7	外部講師による講話<外部講師(大手地方銀行勤務)>	本学経済学部卒業生。大学卒業後、株式会社群馬銀行にて若手ながら高い営業成績を誇り、社内で数多くの表彰を受ける。ファーストキャリアでのマイ	

		ンドの持ち方やそれにつながる大学生生活の送り方について講義する。	
8	外部講師による講話<王 春生 (東悟コンサルティング株式会社 代表取締役)>	早稲田大学MBA修了。同社を設立し、中国人技術者の日本への派遣事業など、日中両国を股にかけて活躍。その経験を活かし、国籍の違う者同士のお互いに対する理解とセルフブランディングの関係性について講義する。	
9	外部講師による講話<井上 靖 (税理法人アガット 代表社員 税理士)>	中央大学卒業後、プリマハムに勤務後、資格の道に転身。自身の半生を棚卸しながら、セルフブランディングの有無が人生の岐路での意思決定に与える影響について講義する。	
10	外部講師による講話<外部講師(大手たばこメーカー勤務)>	本学経済学部卒業。住設機器卸売企業に勤務しトップクラスの営業成績を上げる。現職にて加熱式タバコの企画販売に従事。転職の経験と過去の実績を踏まえ、セカンドキャリアを見据えた自分磨きの必要性を講義する。	
11	外部講師による講話<小出 浩平(ワタミ株式会社 執行役員)>	戸田建設、ミスミを経て、ワタミの農業事業、環境事業を陣頭に立って指揮。常に企業トップから請われて転職した経験を基に、社会から必要とされる人材となるためのセルフブランディングの必要性について講義する。	
12	外部講師による講話<外部講師(大手システムインテグレーター 総務部)>	システムインテグレーターにて営業、人事、広報に従事。ソリューション営業や人事採用担当面接官の経験をもとに仕事を単にお金を稼ぐ手段としてではなく自己を成長させるツールとして捉えることの重要性を講義する。	
13	外部講師による講話<田畑 裕明(衆議院議員)>	本学経済学部卒業生。大学卒業後、富山第一銀行、富山市議会議員、富山県議会議員を経て現職。セルフブランディングのために、自らへの投資や先をにらんだ人生設計の重要性を講義する。	
14	外部講師による講話<森本 千賀子(株式会社morich 代表取締役)>、確認テスト	本学外国語学部卒業生。大学卒業後、リクルートを経て現職。新卒、転職エージェントとしての豊富な経験をもとに、セルフブランディングの重要性を講義する。	